

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【公表番号】特表 2018-514912 (P2018-514912A)  
 【公表日】平成 30 年 6 月 7 日 (2018.6.7)  
 【年通号数】公開・登録公報 2018-021  
 【出願番号】特願 2017-553906 (P2017-553906)  
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 E

H 0 5 B 37/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 5 日 (2019.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの発光デバイスから放射される光を 1 つ又は複数の制御信号を用いて制御するための照光制御装置であって、

前記照光制御装置は、

第 1 のユーザに関連付けられた光制御入力データを受信するための照光入力受信デバイスであって、前記光制御入力データは、少なくとも 1 つの発光デバイスから放射される照明効果光を制御するための照光要求入力である、照光入力受信デバイスと、

第 2 のユーザの生理又は認知状態に関連付けられたデータを受信するためのユーザデータ受信デバイスと、

前記光制御入力データ、及び前記第 2 のユーザの生理又は認知状態に関連付けられた前記データに基づいて前記 1 つ又は複数の制御信号を生成するためのプロセッサと、

前記 1 つ又は複数の制御信号を出力する照光制御出力ユニットと、を備える、  
照光制御装置。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの発光デバイスが照光空間内に配置されており、

前記照光制御装置が、前記照光空間内における前記第 2 のユーザの存在を指示するデータを受信し、

前記プロセッサが、前記指示するデータに更に基づいて前記 1 つ又は複数の制御信号を生成する、

請求項 1 に記載の照光制御装置。

【請求項 3】

前記光制御入力データは、前記少なくとも 1 つの発光デバイスからの第 1 の光出力状態に関連付けられ、

前記 1 つ又は複数の制御信号は前記少なくとも 1 つの発光デバイスからの第 2 の光出力状態に関連付けられ、前記第 1 の光出力状態は前記第 2 の光出力状態とは異なる、

請求項 1 又は 2 に記載の照光制御装置。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの発光デバイスが、複数の異なる光出力状態を出力し、

前記光制御入力データが前記光出力状態の第 1 の範囲内の光出力状態に対応し、

前記プロセッサが、前記 1 つ又は複数の制御信号を、光出力状態の第 2 の範囲内の 1 つ又は複数の光出力状態に対応するように生成し、前記第 2 の範囲は前記第 1 の範囲とは異なり、

前記プロセッサが、前記光制御入力データを、前記第 2 の範囲内の光出力状態に対応するように変更し、

変更された前記光制御入力データを用いて前記 1 つ又は複数の制御信号を生成するか、又は、

前記光制御入力データが前記第 2 の範囲内の光出力状態に対応する場合にのみ、前記光制御入力データを用いて 1 つ又は複数の前記制御信号を生成する、

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の照光制御装置。

【請求項 5】

前記プロセッサは、前記第 2 のユーザの生理又は認知状態に関連付けられた前記データに基づいて所定の制御情報を選択し、

選択された前記所定の制御情報を用いて前記 1 つ又は複数の制御信号を生成する、

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の照光制御装置。

【請求項 6】

前記プロセッサが、前記第 2 のユーザの生理又は認知状態に関連付けられた前記データに基づいて制御情報の所定のセットにアクセスし、

前記光制御入力データに基づいて前記所定のセットから前記制御情報を選択し、

選択された前記制御情報を用いて前記 1 つ又は複数の制御信号を生成する、

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の照光制御装置。

【請求項 7】

前記照光制御出力ユニットが、前記 1 つ又は複数の制御信号を、複数の発光デバイスを備える照光制御ネットワークへ出力する、

請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の照光制御装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の照光制御装置を備えるシステムであって、

前記第 2 のユーザ上に着用され、

前記第 2 のユーザの生理又は認知状態を監視し、

前記第 2 のユーザの生理又は認知状態に関連付けられた前記データを前記ユーザデータ受信デバイスへ出力するウェアラブルデバイスを更に備える、

システム。

【請求項 9】

前記光制御入力データに関連付けられる前記第 1 のユーザからの入力要求を受け取り、

前記光制御入力データを前記照光入力受信デバイスへ出力する、光制御入力デバイスを更に備える、

請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの発光デバイスを更に備える、

請求項 8 又は 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

少なくとも 1 つの発光デバイスから放射される光を 1 つ又は複数の制御信号を用いて制御するための方法であって、前記方法は、

第 1 のユーザに関連付けられた光制御入力データを受信するステップであって、前記光制御入力データは、少なくとも 1 つの発光デバイスから放射される照明効果光を制御するための照光要求入力である、ステップと、

第 2 のユーザの生理又は認知状態に関連付けられたデータを受信するステップと、

プロセッサを用いて、前記光制御入力データ及び生理又は認知状態データに基づいて前記 1 つ又は複数の制御信号を生成するステップと、

前記１つ又は複数の制御信号を前記少なくとも１つの発光デバイスへ出力するステップとを含む、  
方法。

【請求項１２】

前記１つ又は複数の発光デバイスが照光空間内に配置されており、前記方法は、  
前記照光空間内における前記第２のユーザの存在を指示するデータを受信するステップと、

前記指示するデータに更に基づいて前記１つ又は複数の制御信号を生成するステップとを含む、

請求項１１に記載の方法。

【請求項１３】

前記光制御入力データは、前記少なくとも１つの発光デバイスからの第１の光出力状態に関連付けられ、

前記１つ又は複数の制御信号は前記少なくとも１つの発光デバイスからの第２の光出力状態に関連付けられ、前記第１の光出力状態は前記第２の光出力状態とは異なる、

請求項１１又は１２に記載の方法。

【請求項１４】

前記少なくとも１つの発光デバイスは、複数の異なる光出力状態を出力し、前記光制御入力データは前記光出力状態の第１の範囲内の光出力状態に対応し、前記方法は、

前記１つ又は複数の制御信号を、前記光出力状態の第２の範囲内の１つ又は複数の光出力状態に対応するように生成するステップであって、前記第２の範囲は前記第１の範囲とは異なる、生成するステップと、

前記光制御入力データを、前記第２の範囲内の光出力状態に対応するように変更し、

変更された前記光制御入力データを用いて前記１つ又は複数の制御信号を生成するステップ、

又は、

前記光制御入力データが前記第２の範囲内の光出力状態に対応する場合にのみ、前記光制御入力データを用いて前記１つ又は複数の制御信号を生成するステップ、

のうちのいずれか１つ又は複数を含む、

請求項１１乃至１３のいずれか一項に記載の方法。

【請求項１５】

前記第２のユーザの生理又は認知状態に関連付けられた前記データに基づいて所定の制御情報を選択するステップと、

選択された前記所定の制御情報を用いて前記１つ又は複数の制御信号を生成するステップと、を含む、

請求項１１乃至１３のいずれか一項に記載の方法。